

—和歌山県内初のニューノーマルな暮らし体験施設—
『GREENMODEL PARK ふじと台』オープン

- 「ハイムギャラリーパーク和歌山」との併用によりバーチャル×リアルで家づくりを提案
- ニューノーマルな暮らしのリアル体験プログラムで生活ベネフィットを実感

2021年9月13日
セキスイハイム近畿株式会社

セキスイハイム近畿株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：八木健次）は、2021年9月18日（土）、『GREENMODEL PARK（グリーンモデルパーク）ふじと台』を、分譲地「和大学園前ふじと台」内にオープンします。

セキスイハイムグループは、住宅事業開始から今年で50周年を迎えるにあたり、社会課題解決への貢献を拡大する記念プロジェクトに取り組んでいます。「GREENMODEL PARK」は、その一環として、2021年3月より全国展開を進める新たな「暮らし体験施設」であり、和歌山県内では初、近畿エリアでは第二弾となる出店となります。

地球環境にやさしく新しい生活様式にも対応した暮らし方の提案力を強化することで、社会課題解決に貢献する住宅の普及を加速していきます。

『GREENMODEL PARK ふじと台』の特長

1. 「ハイムギャラリーパーク和歌山」との併用によりバーチャル×リアルで家づくりを提案

『GREENMODEL PARK ふじと台』では、ニューノーマル時代にふさわしい暮らし方（地球環境にやさしい暮らし、新しい生活様式に対応した暮らし、自然災害にも安心できる暮らし）を、一般的な住宅規模（約33坪）※1のモデルハウスでリアルに体験できます。バーチャル映像などで家づくりの知識を習得する体感型ショールーム「ハイムギャラリーパーク和歌山」との相乗効果により、建築知識などのハードと生活ベネフィットのソフトの両面で安心感・納得感のある家づくりを実現します。

2. ニューノーマルな暮らしのリアル体験プログラムで生活ベネフィットを実感

(1)「環境貢献」：地球環境にやさしい暮らし

大容量の太陽光発電システム（以下PV）と大容量蓄電池により自然エネルギーを可能な限り活用した一日の暮らしを映像技術で見える化。また、スマートフォン用WEBアプリ（グリーンクエスト）で家じゅうのエコなポイントをクイズ形式で楽しく学べます。

(2)「新生活様式」：新しい生活様式に対応した暮らし

玄関手洗いなど有害物質の持ち込みを抑制する設備を採用した間取りや在宅ワークスペースに加え、最新のIoT設備などを実際に使って、快適で便利な新しい暮らしを体験できます。

(3)「レジリエンス」：自然災害にも安心できる暮らし

自然災害などによる停電状況を想定し、大容量PVや大容量蓄電池から電力供給を受けた生活を再現することにより、在宅避難の疑似体験が可能です。

■施設概要

- ◎オープン：2021年9月18日（土）
- ◎住所：和歌山県和歌山市栄谷 959-152
- ◎定休日：毎週火・水曜日（他、セキスイハイム近畿株式会社の定休日に準じます。）
- ◎開館時間：10:00～18:00 ※完全予約制です。

『GREENMODEL PARK ふじと台』展開の背景

当社は、環境問題をはじめとした社会課題の解決や強固な経営基盤の構築を事業の成長力として位置づけ「顧客価値」と「事業価値」の両立による ESG 経営を推進しています。現在、深刻化する地球温暖化へ対応するためのカーボンニュートラルの実現や、頻発・激甚化する自然災害への対応が求められています。また、この一年は、ニューノーマルにおける在宅時の快適性や健康への配慮が重要になってきました。

このような中、エネルギー自給自足型住宅^{※2}のハイスペックモデル「スマートパワーステーション FR GREENMODEL」(以下「GREENMODEL」)や、新しい生活様式への対応力を高めた住まい「レジリエンス 100 STAY&WORK モデル」などを展開しています。

これらの商品で提案しているニューノーマル時代にふさわしい新しい暮らし方(地球環境にやさしい暮らし、新しい生活様式に対応した暮らし、自然災害にも対応できるレジリエントな暮らし)は、住宅購入検討者にとって見える化しにくく、その生活ベネフィットを実感することが難しいという側面があります。セキスイハイム誕生 50 周年を機に、スマートハウスの一層の訴求力向上を推進しており、リアルな生活シーンを体験できる『GREENMODEL PARK ふじと台』により、新しい暮らし方をわかりやすい形で提案します。SDGs の実現も目指しながら、社会課題解決に貢献する住宅の普及を加速していきます。



■ 『GREENMODEL PARK ふじと台』で目指す SDGs

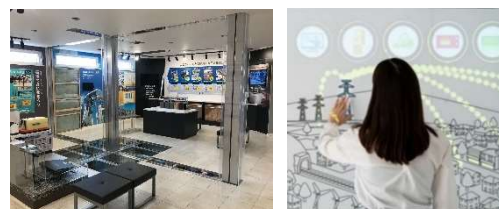
『GREENMODEL PARK ふじと台』の特長

1. 「ハイムギャラリーパーク和歌山」との併用によりバーチャル×リアルで家づくりを提案

当社では、お客様の家づくりにおける判断基準形成のサポートを目的に、建築知識や住性能が VR などのバーチャル映像技術を用いて学べる体感型ショールームを展開しており、和歌山県内では、2020 年 12 月に「ハイムギャラリーパーク和歌山」を開設しました。

今回の『GREENMODEL PARK ふじと台』は、この体感型ショールームに続く新たなショールームの展開です。現在、社会が直面しているニューノーマル時代にふさわしい新しい暮らし方(地球環境にやさしい暮らし、新しい生活様式に対応した暮らし、自然災害にも安心できる暮らし)を、一般的な住宅規模(約 33 坪)^{※1}のモデルハウスでリアルに体験できます。

「ハイムギャラリーパーク和歌山」と同じ和歌山市内にあり、車で 30 分圏内にある分譲地「和大学園前ふじと台」内に開設することにより、両施設の併用が容易となり、バーチャルとリアルの相乗効果が期待できます。建築知識や住性能などのハードと実際の生活ベネフィットなどのソフトの両面を、お客様により一層分かりやすく発信し、マイホームづくりに役立てていただくことを目指します。



■ 家づくりの知識をバーチャル映像などで学べる「ハイムギャラリーパーク和歌山」



2. ニューノーマルな暮らしのリアル体験プログラムで生活ベネフィットを実感

『GREENMODEL PARK ふじと台』には、5つの体験ゾーン（①先進の暮らし体験ゾーン、②グリーンな暮らし体験ゾーン、③便利でエコな暮らし体験ゾーン、④新生活体験ゾーン、⑤暮らし安心体験ゾーン）を設け、「環境貢献」、「新生活様式」、「レジリエンス」の3つの暮らし方を体験いただけます。実際の生活を想定した暮らし体験プログラムにより、新しい暮らし方のベネフィットを実感していただけます。

(1)「環境貢献」:地球環境にやさしい暮らし

大容量PVと大容量蓄電池により、可能な限り再生可能エネルギーを活用した自給自足型^{※2}の一日の暮らしについて、様々な映像技術やスマートフォン用WEBアプリを用いて体験していただけます。

① GREENMODEL の暮らし映像

地球環境の大切さや可能な限り自宅で発電した電気を使うグリーンな暮らしについて、プロジェクションマッピングなどにより見える化し、分かりやすくナビゲートします。



■「グリーンクエスト」でエコクイズに挑戦

② WEBアプリ×実体験「グリーンクエスト」

スマートフォンを片手に家じゅうをご覧いただきながら、新しい暮らしに隠れているエコなポイントをクイズ形式で楽しく学べます。

(2)「新生活様式」:新しい生活様式に対応した暮らし

玄関手洗いなど有害物質の持ち込みを抑制する設備を採用した間取りや、最新のIoT設備を用いた快適で便利な暮らしのアイデアを各所に採用し、実際の生活シーンを想定した体験を通して、新しい暮らしの快適性、利便性をわかりやすくご理解いただけます。

①有害物質の持ち込み抑制プラン体験(玄関での手洗い、そとの収納、在宅ワーク)

リビング等の居室に入る前に、玄関ホール内で手洗いやコート収納などを行える間取りとし、ウイルスや花粉を出来る限り居室内に持ち込まない暮らしをイメージしていただけます。在宅ワークスペースにはカウンターデスクや本棚などを設え、オンライン会議も想定した空間設計や快適さを実際に体験できます。



■在宅ワーク対応プランの体験(イメージ)

また、当社オリジナルの換気・全室空調システム「快適エアリー」による適正な換気と快適な温熱環境も体感できます。

②IoT設備の利便性体験(非対面での配達物の受け取り)

HEMS^{※3}と連携した宅配BOXにより、スマートフォンで配達状況の確認が可能^{※4}となります。宅配のデモ体験により、配達物の受取確認や再配達依頼の手間解消などの利便性が実感できます。



■HEMSと連携した宅配BOXの荷受け体験(イメージ)

(3)「レジリエンス」:自然災害にも安心できる暮らし

2020年10月に発売した「GREENMODEL」で採用している12kWhの大容量蓄電池は、一般的な蓄電池の約2倍の容量^{※5}に加え、「家まるごと仕様^{※6}」を採用しているため、停電時に家じゅうの電源コンセントから蓄電池の電力供給を受けることができます^{※7}。

『GREENMODEL PARK ふじと台』では、平常時では実感が難しい停電時の生活を体験いただくため、実際の停電状況を再現し、在宅避難を疑似体験していただくことが可能です。大容量のPVや蓄電池を搭載した住宅は、停電時にどれだけの電気を使用できるのか実際に体験いただけます。



■大容量蓄電池(12kWh)による停電の暮らし体験(イメージ)

『GREENMODEL PARK ふじと台』の施設概要

■外観(イメージ)



■建物情報

◎延床面積：108.62㎡
 1階床面積：57.79㎡
 2階床面積：50.83㎡

◎主な設備

PV (8.82kW)
 蓄電池 (12kWh)
 HEMS (スマートハイムナビ)
 快適エアリー
 (第1種換気システム)

■プラン・ゾーニング



- ※1 総務省統計局 住宅・土地統計調査 令和元年 一戸建の延床面積 2018年:126.63㎡、2013年:128.63㎡より。
- ※2 すべての電力を賅えるわけではありません。電力会社から電力を購入する必要があります。
- ※3 コンサルティング型ホーム・エネルギー・マネジメント・システム「スマートハイムナビ」。
スマートハイムナビは Panasonic HEMS との共同開発品です。
- ※4 対応可能なスマートフォンのOSは、Android6.0～11、iOS13～14.0（2020年12月21日現在）。
- ※5 経済産業省 資源エネルギー庁・一般社団法人 環境共創イニシアチブ「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業 調査発表会2019」を基に、最も出荷量が多い蓄電容量から算出。充電残量100%かつ蓄電池の初期容量の目安になります。
- ※6 「家まるごと仕様」はオプションです。
 <「家まるごと仕様」注意点>
 ・生命に関わる機器（医療機器等）は別途電源の確保が必要です。
 ・安全上、エレベーター採用の場合に「家まるごと仕様」は採用できません。
 ・分電盤の容量が60Aを超える場合、別途分電盤が追加が必要となり、当該追加分は「家まるごと仕様」の対象外となります。
- ※7 PVの発電量や蓄電池の充電残量が使用量や出力を上回る場合のみです。蓄電池の残量が無い場合、電力は使用できません。天候、季節、使用量、同時使用量（出力）によってはご利用できない機器が発生します。

<セキスイハイム近畿グループのお客様向け情報発信拠点について>

分類	名称	所在地	対象のお客様	開設時期
体感型ショールーム	セキスイハイムミュージアム梅田	大阪市北区	検討初期段階	2017年7月
	セキスイハイムミュージアム奈良	奈良県奈良市	検討初期段階	2018年10月
	セキスイハイムミュージアム滋賀	滋賀県草津市	検討初期段階	2020年1月
	ハイムギャラリーパーク和歌山	和歌山県和歌山市	検討初期段階	2021年1月
ニューノーマル暮らし体感施設	GREENMODEL PARK 東平野	京都府福知山市	検討初期段階	2021年8月
	GREENMODEL PARK ふじと台	和歌山県和歌山市	検討初期段階	2021年9月
ライフスタイルショールーム	暮らしミュージアム京都五条	京都市右京区	検討初期段階	2019年11月
	暮らしミュージアム京都桂川	京都市南区	検討初期段階	2021年1月
体感型インテリアショールーム	ハイムデザインミュージアム大阪	大阪市淀川区	検討段階～契約後	2020年3月

[セキスイハイム近畿株式会社 会社概要]

- ◎設立：1973年8月
- ◎資本金：4億円（積水化学工業株式会社100%出資）
- ◎代表者：代表取締役社長 八木健次
- ◎売上高：509億円（2020年度）
- ◎従業員数：672名（2021年4月時点）
- ◎事業内容：ユニット住宅「セキスイハイム」「ツーユーホーム」の販売・設計・生産・施工、集合住宅・複合住宅の企画・設計・施工、アフターメンテナンス、不動産（土地・建物）販売
- ◎事業所：本社（大阪市淀川区）、京都支店、滋賀支店、奈良支店、北大阪支店、南大阪支店、神戸支店、和歌山支店、北近畿支店、特建営業部
- ◎グループ会社：セキスイファミエス近畿株式会社、近畿セキスイハイム施工株式会社
- ◎本社所在地：〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目6番1号（新大阪ブリックビル11階）

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

■セキスイハイム近畿株式会社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目6番1号(新大阪ブリックビル11F)

・本社 営業統括室 竹原 TEL. 06-6394-8161

・和歌山支店 脇 TEL. 073-436-1525

■お問い合わせ時間：10:00～18:00

■定休日：毎週水曜日・日曜日